

## 大館自然の会に長官感謝状を交付しました

令和元年5月27日（月）、国有林をフィールドとした森林づくりにおいて国民参加の推進など顕著な功績が評価され、「国民の森林づくりの推進功労者に対する林野庁長官感謝状」が大館自然の会へ交付されました。スギで作られた感謝状は、当署にて野藤署長から伊藤郁夫会長へ贈呈しました。



（長官感謝状を署長から贈呈）

大館自然の会は、秋田県北部を流れる米代川の支流、長木川源流域の国有林において、平成7年からブナの植樹活動や自然観察会を行う「長木川源流にブナを植える市民の集い」を毎年実施するとともに、当署とふれあいの森協定（大茂内沢外2国有林内、3.43 ha、名称「テロロの森」）を平成12年に締結し、ボランティアによる森林整備や小・中学生への環境学習を行っています。

※「テロロの森」とはテロロと鳴いていたアカショウビンが住みつくような、恵の森に成長するように願って名付けた愛称



（スギの表彰状です）